

平成31年度 第3回 学校運営協議会記録（概要）

1. 開催日時 令和元年10月19日（土）午後3時半～
2. 会場 立川市立第六小学校 図書室
3. 参加者 湯浅さん、須崎さん、渡部さん、古知屋さん、
校長、副校長、櫻井主幹教諭、須藤主任教諭、杉田主任教諭、伊藤主任教諭、溝越主任教諭、瀬戸口教諭、金谷教諭、西條教諭、遠藤教諭、朝日教諭、水永教諭、山本教諭、河合教諭

4. 内容

<司会：須崎会長>

資料確認：次第、2回目概要

(1) 校長挨拶

- ・8月26日（月）に第2回を開催し、年度の折り返し点を迎えている。本日は、教職員も参加し、互いに顔と名前が分かり、つながりを深める機会になればと計画した。

学校には、教務部、生活指導部をはじめ、たくさんの部会があり、教員は何役も掛け持ちしている。子どもを直接指導している教職員と委員の皆様が話していただく中で、子どもにとってよりよい教育活動を共に作っていくいくつかの鍵が見つければと思っている。本日は、よろしくをお願いします。

(2) 学校運営協議会委員・教職員の紹介

(3) 2学期の学校の取組や様子について

<運動会・体力向上>

- ・暑さ対策について、テントは借りるのが大変だが、遮光ネットはよかった。係活動の児童も含め子どもたち全員が入れるとよい。
- ・開催時期では、秋開催は、町民運動会や他の運動会があり、疲れやすいのではないかと。また、春は入学したばかりの児童がいるなど、いろいろな意見がある。
- ・午前開催についても考えた方がいい。体育館の開放についての放送をより丁寧にした方がよい。
- ・体力向上は、それぞれの分野で指導できる地域の人材を活用してほしい。（東京女子体育大学の関係者など）
- ・地域との連携は、運動場のロープ張りなどは協力できる可能性がある。
- ・昼食は保護者と一緒に食べてほしい。

<生活指導>

- ・今月の重点目標はあいさつ。発達段階に応じたあいさつを身に付けさせたい。決められたあいさつは上手だけれど、場に応じたあいさつに課題がある。地域では、なかなか自分から挨拶ができていない。あいさつの意味を知っていくといい。中学生になるとできている子が多い。引き続きあいさつの種をまいておいてほしい。

- ・廊下歩行について、安全について指導し、歩行指導する。中学校では、走らないようになってきている。右側歩行が課題だが、矢印が目印になっている。
- ・トイレの使い方について継続的に指導している。
- ・SNSについても指導していく。
- ・はごろもっ子開催時の歩行、片付けなど、見守りや声かけを引き続きお願いしたい。

<市民科・学力向上・学習支援>

- ・立川市民科のテーマ「まちを知り、まちに愛着を持ち、まちに貢献する」に沿って学年で進めている。
- ・地域の人の協力がすごくあり、きめ細やかな教育ができる。子どもが自信をもち、感謝の気持ちをもつことにつながっている。
- ・子ども会では、世界につながるようなグローバルな子どもたちを育てたい。また、地元にも愛着をもち、地域にも貢献できる子どもたちに育ててほしい。
- ・立川市民科ができて5年くらいが経った。地域の人や学校のために取り組んできていることに慣れてきた。大変だけれどもやりがいもあるので、もっとつながりを強くできるとよい。
- ・保護者の方々も仕事で忙しいとは思いますが、様子を見にきてもらうなど、取組に対する理解を深めてほしい。
- ・学力観が変わってきている。知識をどう使うかが学力になる。資質・能力を育てることに力を入れている。
- ・算数の力が育ってきている。さんさん算数は、とてもありがたい。友達の保護者とも触れ合えてよい経験となっている。
- ・英語は仕事でも使う機会が多い。話す力の育成に向けて力を入れて取り組んでほしい。
- ・地域との連携について、昨年度、学級に入って見守っていただいたのは、ありがたかった。
- ・研究推進校が終わっても、取組が続けられるといい。

(4) 周年行事について

- ・同窓会は、同窓生と保護者で行う予定である。学校の教室を借りるので、協力をお願いしたい。記念行事、式典、記念品、記念誌の担当を先生たちで分担してほしい。
- ・これから活動を行うが、打合せは定期的に行っている。
- ・現在のところ、来年度の11月第2土曜日に周年行事の開催を考えている。学校は、子どもたちが出る式典に関わっていく。
- ・今後プランを提案していく。

(5) 今後のスケジュールについて

- ・次回 4回目は12月19日(木) 18:30～
- 5回目は 2月～

(6) その他

10月27日ハロウィンのチラシを配布